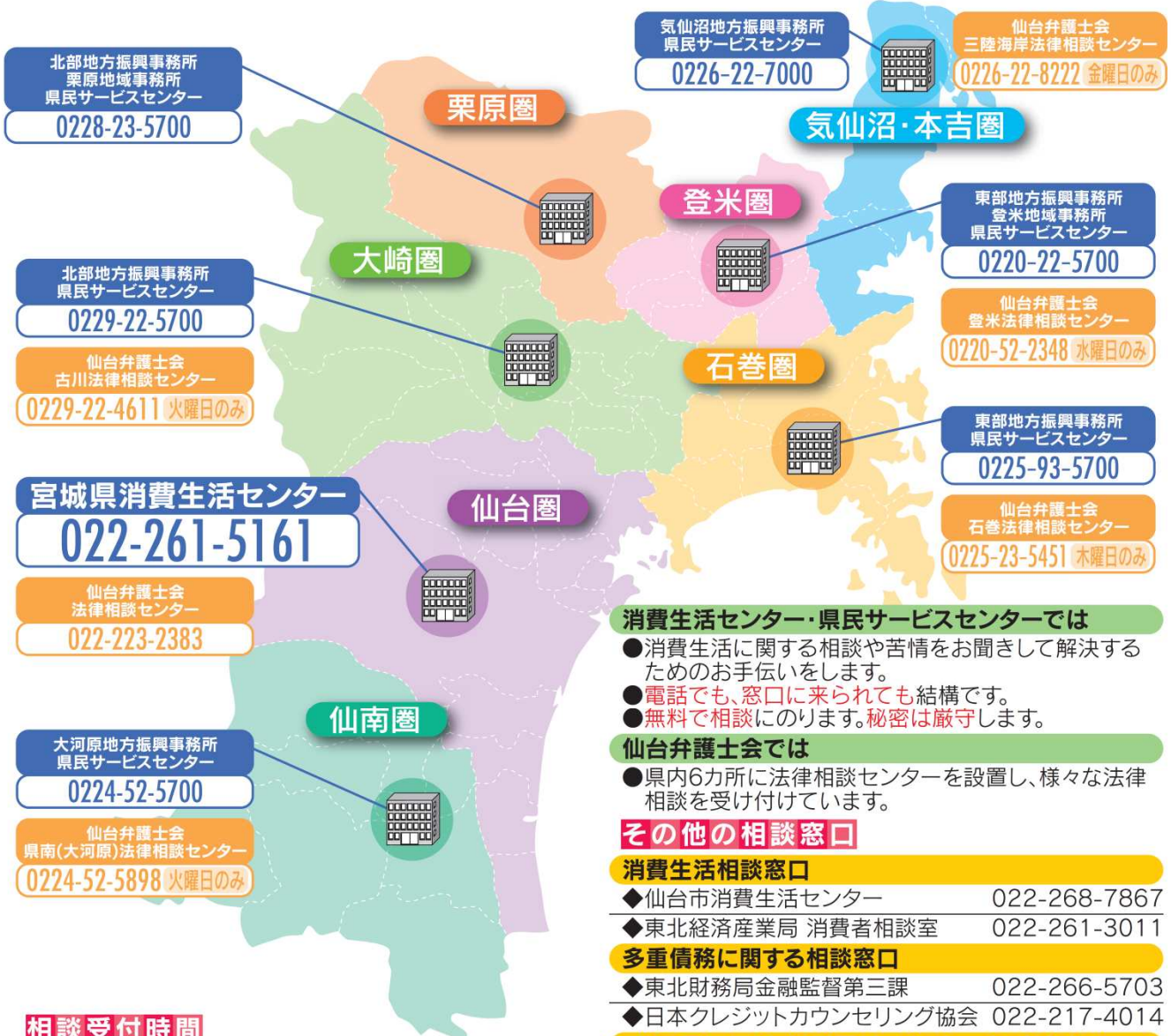


困ったとき、わからないときは…

消費生活センター 県民サービスセンター

相談 しよう!



消費生活センター・県民サービスセンターでは

- 消費生活に関する相談や苦情をお聞きして解決するためのお手伝いをします。
- 電話でも、窓口に来られても結構です。
- 無料で相談にのります。秘密は厳守します。

仙台弁護士会では

- 県内6カ所に法律相談センターを設置し、様々な法律相談を受け付けています。

その他の相談窓口

消費生活相談窓口

- ◆仙台市消費生活センター 022-268-7867
- ◆東北経済産業局 消費者相談室 022-261-3011

多重債務に関する相談窓口

- ◆東北財務局金融監督第三課 022-266-5703
- ◆日本クレジットカウンセリング協会 022-217-4014

国内・国際電話、携帯電話、インターネットなどの電気通信サービス相談窓口

- ◆東北総合通信局 情報通信部 電気通信事業課 022-221-0632
- ◆その他、県内の市役所・町村役場でも、消費生活相談窓口を設置しています。

相談受付時間

- ◆宮城県消費生活センター 平日 9:00~17:00
土・日 9:00~16:00
※祝日・年末年始はお休みです。
- ◆各地方振興事務所 県民サービスセンター 月~金曜日 9:00~16:00
※土・日・祝日・年末年始はお休みです。

みやぎの消費生活情報

Information on Consumer Affairs of MIYAGI

INDEX

- ◆暖房器具の取扱いに注意しましょう
- ◆海外宝くじは無視！！
- ◆消費生活センターからのお知らせ

11 November
月

第21号

暖房器具の取扱いに注意しましょう

日増しに秋の深まりを感じる季節となりました。これから、冬に向けての寒さ対策をする方も多いことと思います。寒さ対策として、特に注意が必要なのが「暖房器具の取扱い」です。

器具の使い方をひとつ間違えると、火災や死亡事故につながるおそれがあります。そこで今回は、実際に暖房器具使用中起きた事故を御紹介します。しっかり学んで、事故を未然に防ぎましょう。



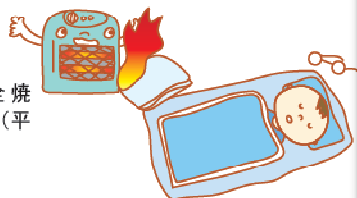
電気ストーブにふとんがふれて火災

事例

住宅から出火して全焼し、1人が死亡した。（平成21年3月 千葉県）

原因

電気ストーブをつけたまま就寝したため、ふとんがヒーターに触れて火がつき、出火したものです。



寝るときは必ず電源スイッチを切りましょう。
また、そばにカーテンなどの燃えやすいものを置かないでください。

洗濯物を乾かしたことが原因による火災事故も多く発生しています。乾燥して軽くなった洗濯物が上昇気流で外れてストーブに落下する危険性があります。

金属製ゆたんぽが破裂

事例

金属製ゆたんぽを加熱していたら、大きな音がしてゆたんぽが飛び、蛍光灯が割れて電磁調理器が破損した。（平成22年1月 岡山県）

原因

ゆたんぽの口金を外さずに加熱したため、内圧の上昇に耐えられなくなって破裂したものです。



ガスこまろや電磁調理器で直接加熱するタイプの金属製ゆたんぽは、必ず口金（キャップ）を外してから、加熱してください。

石油ストーブの火を消さずに給油し、火災

事例

住宅から出火して全焼し、1人が死亡した。（平成21年1月 岩手県）

原因

石油ストーブの火を消さずにカートリッジタンクに給油したところ、カートリッジタンクのふた（ネジ式）の締め方が不完全だったため灯油がこぼれ、ストーブの火に引火し、火災に至ったものです。



石油ストーブに給油する際は、必ず火を消してください。カートリッジタンクのふたが完全に締まっているかどうか必ず確認してください。間違ってガソリンを入れると異常燃焼を起こしますので、絶対にガソリンを入れないでください。



他にも、冬によく使う『カセットこんろ』に関する事故も発生しています。

カセットボンベが爆発して火災

事例

カセットこんろ用のカセットボンベが爆発して、火災が発生した。（平成20年2月 北海道）

原因

カセットボンベを石油ファンヒーターの前に置いていました。そのため、過熱されたカセットボンベが爆発したものです。



噴射剤に可燃性ガスを使用しているスプレー缶をファンヒーターの前に置いたところ、熱で膨張して噴き出たガスが引火しました。（再現実験）



カセットボンベやスプレー缶などをストーブ、ガスこんろなど熱源の近くに置かないでください。過熱されると内圧が上昇して破裂・爆発し、噴き出た可燃性ガスが引火して危険です。

カセットこんろから出火

事例

カセットこんろから「ヒューヒュー」と音がして、カセットボンベのあたりから火が出た。（平成21年3月 広島県）

原因

カセットボンベを正しく装着しなかったためにガスが漏れ、カセットこんろの火に引火したものです。




カセットボンベを正しく装着しなかったために漏れたガスが引火しました。（再現実験）



カセットボンベを装着する際は、正しく装着してください。五徳が裏返しになっていないかを確認してください。カセットこんろは2台並べて使用しないでください。また、こんろを覆うような大きな鍋などは使用しないでください。

※独立行政法人 製品評価技術基盤機構（nite）「つついっうっかりが危険な事故に」より抜粋

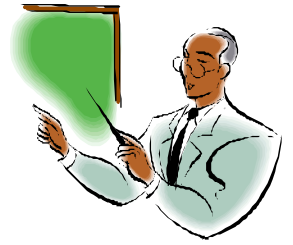
※このマークは取扱いを誤った場合、重篤な被害を負うことが予想されるため注意をお願いするものです。

事故に遭わないために！

- 器具を使用する前に、「コードが断線していないか」「リコール対象製品とされていないか」などをよく確認しましょう。
- 使用する際は、暖房器具などをつけたままその場を離れないようにしましょう。
- 低温やけどを防ぐため、暖房器具を長時間、体の同じ箇所に接触させないようにしましょう。
- 製品取扱説明書の注意事項をよく読みましょう。
- 不明な点があれば、消費生活センターへ相談しましょう。



海外宝くじは無視！！



消費生活センターには、「海外から、宝くじに当選したという封書が届いた。受取手数料を振り込めば、〇〇億円払うと書いてある。不審だ。」とか、「宝くじの当選金を受け取るための申込書が届いた。申込書にはクレジットカード番号を書く欄があるが、記入して申し込むべきか。」と言った相談が寄せられています。

これは、『当選金』で期待を誘い、手数料を振り込ませる悪質商法で、業者から当選金を渡される保証はありません。トラブルになっても、業者が海外に所在していれば、現地まで行っての解決は現実的に難しく、法律の違いもあり、被害の回復は困難です。甘い誘いには、絶対にのってはいけません。

アドバイス①

申し込んでいないのに、当選することはありません。甘い話を信用しないで。

アドバイス②

国内での海外宝くじ売買は違法です！絶対に申し込まないで。

アドバイス③

信用できない相手には、クレジットカード番号や電話番号を教えないで。

消費生活センターからのお知らせ

臨時休館について

県庁舎の電気設備定期点検に伴い、宮城県消費生活センターは、平成23年11月19日（土）及び11月20日（日）の両日、休館致します。

電話での相談対応もお休みです。御了承ください。

消費生活情報ラジオ広報について

宮城県消費生活センターでは、消費者トラブルの防止や製品事故情報をはじめ、消費生活に役立つ情報の提供を目的として、ラジオ広報を行っています。放送局はAMが東北放送、FMはエフエム仙台（Date fm）です。放送時間は1分間。放送内容は毎週変わります。

放送される番組、放送時間は日によって異なりますので、ぜひラジオに耳を傾けてみてくださいね。

※ 放送予定は、ホームページを御覧ください。

